



2011年4月11日

各 位

会 社 名：田辺三菱製薬株式会社
代 表 者 名：代表取締役社長 土屋 裕弘
(コード番号 4508 東証・大証第一部)
問 い 合 せ 先：広報部長 笹生 好久
(TEL 06-6205-5211)

東日本大震災の影響に関するお知らせ（第三報）

本年3月11日に発生しました東日本大震災により、お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

この地震による当社グループの状況につきましては、3月30日に第二報を公表しておりますが、今般、改めまして最新の状況を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 生産および物流施設の状況について

操業を一時停止しておりましたグループ会社である田辺三菱製薬工場株式会社（足利工場（栃木県足利市）および鹿島工場（茨城県神栖市）は、本日4月11日より操業を再開いたしました。なお、今後の電力制限などの影響に対しては、自家発電による電力確保、休日および勤務時間帯の変更などの対策を講じ、安定操業に努めて参ります。

また、物流施設である東日本物流センター（千葉県柏市）におきましても、同じく、本日4月11日より入出庫を再開いたしました。震災以降、西日本物流センターからの代替出荷措置をとって参りましたが、本日より通常の出荷体制に戻ります。

2. 製品の供給について

当社の主要製品につきましては、概ね在庫を確保していることに加え、このたび被災した2工場の操業を再開いたしましたので、現時点では、製品の安定供給に影響を及ぼすことはないものと想定しております。

なお、当社が販売する製品に関して、安定供給に懸念が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

3. 業績への影響について

今回の地震による当社連結業績への影響につきましては、現在、把握に努めており、今後、業績への重大な影響が見込まれると判断された場合には速やかにお知らせいたします。

以 上